

自着包帯・フィックス Fixation Cohesive

自着性包帯
Cohesive Bandage

自着包帯・サポート Support Cohesive

自着性包帯
Cohesive Bandage

自着包帯・コンプレッション Compression Cohesive

自着性包帯
Cohesive Bandage

取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

はじめに

《自着包帯》は、自着成分(合成ゴム)により、包帯同士は自着しますが、肌や毛髪、衣服にはつかない機能性包帯です。

※「自着」とは、同種の物質のみ接着し、他の物質には接着しない特性のことです。

従来の弾性包帯・伸縮包帯と同様の機能に加え、包帯同士の自着機能により、包帯のズレを軽減する包帯です。

自着包帯には、伸縮性・追従性に優れ、被覆・保持に適した“自着包帯・フィックス”、適度な伸縮性による軽度の圧迫及び固定に適した“自着包帯・サポート”、高弾性による強固定や圧迫固定に適した“自着包帯・コンプレッション”があります。

目的に応じて、適切な自着包帯を選択し、ご使用ください。安全にお使いいただくために、この取扱説明書に従いご使用ください。

商品についてご不明な点は当社お客様相談室までご連絡ください。



は、《自着包帯》の自着成分において、天然ゴムラテックスを使用していないことを示すものです。

アルケア株式会社／お客様相談室
フリーダイヤル 0120-770175
(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)

使用上のご注意

*【使用上のご注意】では、その危険度に応じて次の区分をしています。

⚠ 警告……人身事故につながるおそれのある注意事項 注 意……製品特性上の注意事項

⚠ 警 告

- 強く引っ張った状態で使用しないでください。うっ血等の血行障害を起こすおそれがあります。
- 使用中、または使用後に発疹、かゆみ、痛み、うっ血等の異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、医師にご相談ください。
- 創部には直接巻かないでください。

注 意

- 包帯同士の自着力が低下しますので、洗濯して再使用することはおやめください。
- 本品を光に当て続けると変色することがあります。使用途中の商品も必ずパッケージのなかに保管してください。
- ご使用に際しては、ロールより10～30cm程度引き出し、自着包帯を緩めた状態にしてから巻いてください。包帯同士が自着している為、伸縮包帯や弾力包帯のように転がして巻くと締め付けが強くなることがあります。
- 本品は、水にぬれた状態及び湿度の高い環境下では自着力が低下するおそれがあります。包帯を巻く部位の水分をよく拭き取ってからご使用ください。
- 包帯同士の自着力が低下しますので、滅菌してのご使用はおやめください。
- 本品の粘着成分は、熱により自着力が低下するおそれがあります。使用中に緩みや剥がれがあった場合には、巻き直さず新しいものと交換してください。

種類と規格

商品名	種 類	商品コードNo.	JANコード	規 格	1 函入数
自着包帯・フィックス	1号	17151	4900070171517	2.5cm×4m（伸長）	10巻
	2号	17152	4900070171524	5.0cm×4m（伸長）	10巻
	3号	17153	4900070171531	8.0cm×4m（伸長）	10巻
自着包帯・サポート	1号	17161	4900070171616	2.5cm×4.5m（伸長）	10巻
	2号	17162	4900070171623	5.0cm×4.5m（伸長）	10巻
	3号	17163	4900070171630	7.6cm×4.5m（伸長）	10巻
	4号	17164	4900070171647	10.0cm×4.5m（伸長）	10巻
自着包帯・コンプレッション	2号	17171	4900070171715	6.0cm×4.5m（伸長）	10巻
	3号	17172	4900070171722	8.0cm×4.5m（伸長）	10巻
	4号	17173	4900070171739	10.0cm×4.5m（伸長）	10巻

使用目的

- 自着包帯・フィックス:ガーゼ固定等の包帯として
- 自着包帯・サポート:副木固定等の包帯として
- 自着包帯・コンプレッション:圧迫を目的とした固定等の包帯として

組成・成分表示

- 自着包帯・フィックス：綿、レーヨン、ナイロン、合成ゴム
- 自着包帯・サポート：綿、ポリウレタン、合成ゴム
- 自着包帯・コンプレッション：綿、合成ゴム

使用手順

- 1.ロールより10～30cm程度、包帯を引き出し、自着包帯を緩めた状態にしてください。
- 2.ロールから引き出した包帯は、必要以上に伸ばさないようにして巻いてください。圧迫が必要な場合は、巻きながら伸縮を加えてください。
※ロールを転がしながら巻くと、締め付けが強くなってしまうことがあります。余分な圧迫を避けるため、必ず最初にロールから引き出して巻いてください。
- 3.巻き終わったら、余分な包帯を切って、包帯の末端部を軽く押さえて止めてください。必要に応じて、包帯末端部を粘着テープ等で固定してください。

※次回使用する時のために、余った自着包帯の末端部を内側に折り返して保管すると末端部がわかりやすくなります。

廃棄上のご注意

- 各製品の組成・成分をご確認いただき、各地方自治体の条例・規則に従って廃棄してください。

保管上のご注意

- 水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて、常温保管してください。品質・機能を維持するために、ロールの個包装を破らないで保管してください。
- 品質安定のために使用中の商品も必ずパッケージのなかに保管してください。



アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825

www.alcare.co.jp

1203-1411/2